塚ノ杁池　スイレン

2023 年 12 月 10 日(日)　名東自然倶楽部

なごビオ(なごや生物多様性保全活動協議会)の活動として、塚ノ杁池エコトーン保全プロジェクトを行っています。12 月 10 日(日)9:00～12:00 塚ノ杁池の一部の地域(下図の赤色の地域)でスイレンの抜き取りの試みを行いました。

在来種を復活させるため、池の水位を通常より 70cm 下げる事により埋土種子を発芽させる試みを行っています。今年、狙い通りに一部の在来種を見ることが出来ました。しかし、園芸スイレンがはびこっているため生育は思わしくありませんでした。又、攪乱することにより、より多くの埋土種子が発芽する事も目的として、スイレンの抜き取りの試みを行いました。

水辺の生きもの部会　2 名、名城大学の野生動物生態研究会 5 名、なごや生物多様性センター 2 名、名東自然倶楽部　6 名　　計 15 名で作業を行いました。

水位を約 70cm 下げた状態で水の無い場所のスイレンの地下茎を掘り上げました。かなりの泥が溜まっており、その中に地下茎が張り巡っていました。更には、地下茎が上下に絡まった状態になって居る部分も有り、大変な作業で思うような範囲を行う事が出来ませんでした。

後半は、浅く水のある場所で作業を行いました。水の無い所よりは作業し易く、本格的な抜き取り作業を行う場合には少し水を被るくらいが良い事が分かりました。

他の問題点も含めて対策を行い、来年、規模を拡大して抜き取り作業を行いたいと思っています。